

## 《ご報告》

### {東日本大震災復興を願って}

#### 第3回

### 鎌倉アート・クラフト市

2014年3月9日(日)鎌倉市役所駐車場にて、「東日本大震災から3年 東北支援と鎌倉の防災を考える日」と題しまして、3.11ALL鎌倉実行委員会主催 第2回心をひとつに~つなげようみちのくの未来へ!!~が開催されました。アトリエ・ラ・プリマヴェーラはその実行委員会構成団体のひとつとして参加、鎌倉アート・クラフト市を開催させていただきました。

昨年秋頃より開催準備を進めて参りました。そんな中ではありましたが、出品者募集のチラシを配りながらも、前に進めようか止めようか、内心はちらほら戸惑う気持ちがありました。

初めての大きなイベントへの参加、震災から3年を経た今、どのくらいの方が賛同して下さるだろうか、会場となるのは屋外である事、テントの下とはいえご参加下さった方々の作品が当日もし雨に濡れてしまったら等々、あれこれと頭をよぎり弱気になっていました。

「心配事を数えても何にも生み出せない、なるようになる。」そう自分に言い聞かせ、そうしてバタバタと当日の朝がやってきたのです。

そしてその日はなんと青空が広がり、風もない暖かな晴天！

前日の午後から駐車場への椅子の設置のお手伝い、夜は東北から来て下さる方々の宿泊先となった建長寺での懇親会、当日の早朝から、鎌倉市災害ボランティアセンター訓練の挨拶と参加者全員での体操等、さすが大きなイベントは多くの段取りとさまざまな準備に事欠きません。この日の為に一年近く前から鎌倉のボランティア団体を総括した3.11ALL鎌倉実行委員会の主力メンバーの方々が、準備に翻弄して下さいました。積み上げてきた事前準備のご苦労を思うと、心から頭が下がります。ちなみにイベント当日、津波が来た時を想定した高台への避難誘導経路まで確認、伝達がありましたよー。

さて、爽やかな朝を無事に迎え、アトリエ・ラ・プリマヴェーラのブースにもお手伝い下さる方々がお集まり下さり、もの作りアーティストの方々総勢23名の作品も集まり搬入、前日までの不安もどこへやら、気持ちよくスタートする事ができました。





スワニー鎌倉店の生地で作ったトートバッグは大人気！お花のアトリエNoe Nokkaさんのフラワーアレンジメントのブーケやリースが会場に春を届けてくれました。

午前10時、実行委員会代表と鎌倉市長松尾氏のご挨拶、いよいよ開幕です。



鎌倉の清泉女学院音楽部の合唱やさまざまな活動報告、パネル展示

会場には、特設ステージが設けられ、たくさんのテントが張られました。

「買う」「飲む・食す」「伝える」「音楽で感じる」の4つのテーマのもと、消火器射的大会や、東北グルメスタンプラリーなど、鎌倉から東北を支援しつつ、東日本大震災の教訓を活かし、たくさんの防災の意識を深める催しが行われました。



福島県いわき市ママシンガーYUKARIさんの熱く温かな歌声。  
後で教えて頂いたのですが、ステージの壁を描いたのは鎌倉の園児たち。



娘さんと一緒♥優しいお父さん姿の  
鎌倉市松尾市長様。後ろから失礼！



一点一点異なる生地で作られた女性にとって嬉しいUVハンドカバーや袖口カバー  
手の込んだスペインタイルや染め付け皿や蕎麦猪口、細かいビーズアクセサリーが籠にいっぱいです！



お昼時には、親子連れからご年配の方々まで、会場はそれはそれはたくさんの来場者で埋まりました。塩焼きサンマ1000匹が無料で振る舞われ、東北の味のそれぞれの屋台には、長い列ができました。

この日は、約5000人の来場者があった事が後に報告されました！  
青空の下、ライブを聴いて食べて飲んで、多くの方々がくつろいでいますね^-^-！  
「買うエリア」内のブース 鎌倉アート・クラフト市にも、たくさんの方々がおいで下さり、活気に溢れ素晴らしい一日となりました。



そんな中、震災が起きた時刻午後2時46分には、会場全体で黙祷を捧げ、多くの方々が目を閉じし、亡くなった方々に祈りを捧げました。

鎌倉アート・クラフト市会場を飾って下さった主役である手作り作品のひとつひとつは、作り手の努力と大切な時間と心が詰まった宝物ですね。

販売させていただき全額を復興の為に使わせていただくという、本当に大胆な鎌倉アート・クラフト市にもかかわらず、毎回ご出品下さる方がいます。そして今回初めてご出品下さる方が加わりました。このような方々に支えられ第3回目を開催する事ができ、感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

ご来場下さいました皆さまと、作り手の平和で豊かなエネルギーに満ちた作品に触れ合い、和やかな楽しい時間を味わいながら、震災から3年経った現状を知る事、今も堪え忍んでいる方々を想う事、防災について考える事…震災の傷跡を再び思い起こすのは辛いことですが、風化させずにたくさんの人たちと集い温め合う事の大切さを感じる一日となりました。



今回は、特に被災地から来て下さった方々との触れ合いもあり、ひとときではありましたが、3.11ALL鎌倉実行委員会が掲げたタイトルである「心をひとつに」というメッセージを、会場を訪れた若い方からご年配の方まで、皆さまそれぞれに感じ受けとめられたのではないかと感じています。

何日も前から作品に取り組みご出品下さいました皆さま、事前準備、そしてポスター、チラシの配布&宣伝をして下さった本当にたくさんの皆さま、搬入搬出、会場お手伝い下さった皆さま、そしてご来場下さいました皆さまに心を込めてお礼申し上げます。また、私を支え力を貸してくれた家族、友人たちにもこの場をおかりして、感謝の気持ちを述べたいと思います。



コットンレースのペットボトルカバーやマカロンストラップ、木の香りが爽やかな木工品はファンが多いです。



桜の花の絵付けボール、フェイクスイーツのプチトレイ、自然色ボトルフラワー等々



これは、毎回、鎌倉アート・クラフト市を支え大きな力になって下さる母娘さんが、当日の朝持ってきて下さった、鎌倉アート・クラフト市特製手作りブラカードです。会場お手伝いの方々全員で好きなキャラクターを選んで首に提げ、パワー全開、笑顔が広がりました。たくさんエネルギーを届けてくれたこのブラカードですが、市が終わり、あやうく処分されそうだったところ拾い集めてもらい、記念にいただきました。私にとっては可愛い宝物のような思い出です♥

また、小さなお子様でも支援に参加できるよう、10円のフェルトねこのブローチや、折り紙ギフトも作って下さいました。

美しい青空の下、ライブを聴きながら東北の美味しい屋台を味わい、大勢の人たちが集う賑やかな一日でしたが、3時半の時報とともに、無事閉幕となりました。

後日、お昼下がりのひととき、部屋で後片付けをしている時、ふと3年前の3月11日の震災の日は、同じようにここ鎌倉に美しい青空が広がっていた事を思い出しました。こんな美しい空が広がっている下で、大地がかつてないほど大きく揺れた事、この美しい空が続く三陸地方には、その後かつてないほどの大津波が起きた事、そして原発事故。この世の中には自然災害に限らず、人間が生きていく上での安らぎと苦難は表裏一体なのかもしれません。

未曾有の震災の日を経験し、この3年の間にもさまざまな事がありました。この災害があった事で生まれた新しい出会いもありました。人と人、人と自然、地球というひとつの星について、たくさんの大切な気づきも生まれましたね。

日常の有り難さが見直され、今というかけがえのない時の愛おしさを、私も含め多くの方が感じていると思います。大切な人と一緒に過ごせる時間、さまざまな人との、ものとの出会いや感動、笑ったり時には涙しながらも、その瞬間瞬間に見る景色や光や風に包まれ、毎日が流れてゆきます。そして、未だ仮設住宅に住まわれている方々や、ふるさとや家族と離れた生活を余儀なくされている方々、家族や友人を亡くし、深い悲しみの中にいる方々を想い、少しでも力になりたいと、何とか復興に繋がりますようにと私達の想いは尽きませんね。

やはりこれからも、私に出来る事、皆さまと共に出来る事を見つめ、願いを発信していきたいと思います。

また皆さまと、元気に集える日が訪れますように願いつつ、ご挨拶とさせていただきます。

感謝を込めて、

アトリエ・ラ・プリマヴェーラ  
河合りえ子

\* \* \* \* \*

**<後援・協賛・協力>** 3.11ALL鎌倉実行委員会主催に準ずる

**<協力>**

岩田恵 アドバイザー及び広報、後援手続き等

河合宏宣 搬入搬出及び会計

和田祐美子 鎌倉アート・クラフト市のポスター制作

金尾美保子 チラシのデザイン&イラスト

アトリエ陶彩館、鎌倉婦人子供会館、レストランカルタゴ、フェイクスイーツAtelier S、井上蒲鉾店鎌倉駅前店、JR鎌倉駅、鎌倉近隣のコンビニさん、その他たくさんの方々が温かく応援して下さい、ポスター・チラシ宣伝にご尽力下さいました。

**<会場お手伝い>**

岩田恵 室田孝代 和田弘子 長谷川建築工房 鈴木順子 岩田杏

木村清美 光岡佐輝子

## <会計監査報告>

2014年4月6日、アトリエ・ラ・プリマヴェーラにて会計監査が行われました。  
全収益金は下記の金額に相違ない事を確認していただきました。

|             |                  |
|-------------|------------------|
| バザー         | ¥127,250-        |
| 募金箱         | ¥ 5,700-         |
| <u>合計金額</u> | <u>¥132,950-</u> |

※一日だけの短時間の開催でしたが、多くの来場者に恵まれ、実り多い結果となりました。  
尚、今回の寄付先については、震災から3年経ち支援の幅や受け入れ先が広がった事もあり、  
現在検討中です。なるべく早期にお届け先を決め実施し、後ほどご報告させていただきます。  
ご意見、アドバイス等ございましたらぜひお聞かせください。

大変遅くなりましたが、純益全額を【桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金】へ寄附  
させていただきました。

3年経った現在、たくさんの寄附が寄せられる一方、知られないがために、本当に必要として  
いる箇所に届いていないという現状もあるようです。

時間をいただきまして、いろいろと検討致しましたが、最終的に震災遺児の為にということ  
でまとめました。

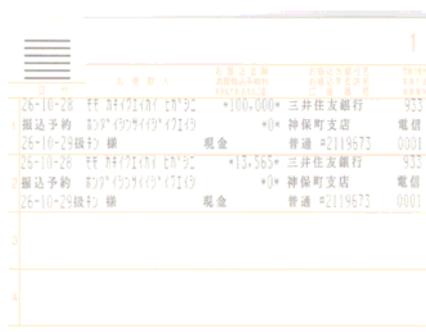
以下の通りご報告致します。

**桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金 ¥113,565-**

(内訳)

|                       |          |
|-----------------------|----------|
| 3.11ALL鎌倉実行委員会活動資金として | ¥10,000- |
| チラシ印刷代                | ¥ 7,975- |
| 切手代                   | ¥ 1,410- |

\*桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金の組織、および活動報告につきましては  
サイトをご覧くださいませよう、お願い申し上げます。 <http://momokaki.org/>



| 日付       | 金額       | 振込先    | 振込種別 |
|----------|----------|--------|------|
| 26-10-28 | ¥100,000 | 三井住友銀行 | 電振   |
| 26-10-28 | ¥13,565  | 三井住友銀行 | 電振   |

振り込み領収書